

第 16 期 事 業 年 度

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

決 算 報 告 書

国立大学法人兵庫教育大学

令和元年度 決算報告書

国立大学法人兵庫教育大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	3,411	3,533	122	(注1)
施設整備費補助金	587	535	△ 52	(注2)
補助金等収入	-	1	1	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	22	22	-	
自己収入	1,008	990	△ 18	
授業料、入学料及び検定料収入	897	885	△ 12	(注4)
雑収入	111	105	△ 6	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	124	82	△ 42	(注6)
積立金取崩	55	52	△ 3	(注7)
計	5,207	5,214	7	
支出				
業務費	4,474	4,481	7	
教育研究経費	4,474	4,481	7	(注8)
施設整備費	609	557	△ 52	(注9)
補助金等	-	1	1	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	124	90	△ 34	(注11)
計	5,207	5,129	△ 78	
収入－支出	-	85	85	

○予算と決算の差異について

(注1) 運営費交付金については、前期末の特殊要因経費を繰り越したこと及び当初予算では措置されていなかった「退職手当」並びに「年俸制導入促進費」が追加交付されたことにより、予算額に比して決算額が122百万円多額となっております。

(注2) 施設整備費補助金については、平成31年度に交付決定を受けた後に事業の計画変更があったため、施設整備費補助金の予算が減となったことにより、予算額に比して決算額が52百万円少額となっております。

(注3) 補助金等収入については、当初予算段階で予定していなかった山梨県若手研究者奨励事業補助金をはじめとする各種補助金の交付を受けたことにより、予算額に比して決算額が1百万円多額となっております。

(注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、休学者の増加等により授業料の収納額が見込額を下回ったことにより予算額に比して決算額が12百万円少額となっております。

(注5) 雑収入については、主として免許状更新講習料収入の収納額が見込額を下回ったことにより、予算額に比して決算額が6百万円少額となっております。

(注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託事業費、民間等からの寄附金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が8百万円多額となりましたが、予算額に前年度からの繰越額50百万円を含めているため、予算額に比して42百万円少額となっております。

(注7) 目的積立金取崩については、予算段階で予定していた事業の内容に変更があったことにより、予算額に比して決算額が3百万円少額となっております。

(注8) 業務費については、機能強化の充実に図るための事業の実施等により、予算額に比して決算額が7百万円多額となっております。

(注9) (注2)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が52百万円少額となっております。

(注10) (注3)に示した理由等により、予算額に比して決算額が1百万円多額となっております。

(注11) (注6)に示した理由等により、予算額に比して決算額が34百万円少額となっております。なお、決算額には、前年度からの繰越額等が含まれております。